

旅行産業経営塾修了プレゼンテーション
～ウィズコロナ・アフターコロナ時代の(2)旅行商品

東京都東村山市～ 感染症を考える場として

大西 雅美 (京王観光(株)立川支店 勤務)

自己紹介 大西雅美

1973年生、丑年、東京都八王子市在住
現職に就くまで、旅行業以外の3つの
業界の零細・小企業を経験。前職は
理化学機器卸の営業事務。クレーム
対応が多く、日々怒鳴られて人が怖く
なる。旅行に全く興味はなかったが、
現実逃避をする内に海外の観光客の
少ない場所に行くようになる。



インド南部
タミルナード州マハーバリプラムにて。
右側が本人。
撮影:株式会社風の旅行社 水野恭一様

原塾長の会社から前職時代からお世話になっています！

2014年 失業中に見つけて採用されたアルバイト先が、
初めての旅行業だった(京王観光(株)立川支店)

2016年 京王観光(株)でまさかの正社員になる。

現在の職場では主に、学校や事業所の受注型企画旅行を扱っているが、私自身は、**企画や添乗**
ではなく、後方業務として勤務。裏方とはいえ、年齢の割に旅行業の経験値が低いことが悩みで、
原塾長の会社経由で旅行産業経営塾の存在を知り、受講しました。刺激的な半年間でした！

ツアーを企画した背景

前回6月19日(土)の授業、
最後の原塾長の言葉がきっかけです。

ワクチンを打った人がすべて優先されるという考え方は、ちょっと違うと思います。

ワクチンを打っていても打っていなくても、
基本的には権利上の問題は同じですから、
平等に扱われるべきです。



原塾長似顔絵提供:後町せつ子様

※ハンセン病についてよくわからない場合、
別途作成のおまけ資料を後ほどお読み
ください。

これを聞いて、ハッとしました。近年報道
されているハンセン病患者の
差別と同じようなことにならないかと。

感染症や差別問題への認識不足

前回、6月19日の私の所属する2班のディスカッションでも「ワクチン接種を受けていない人が不利益をこうむらないか」心配した方もいました。

しかし、その時点で私はさほど重要に思っていませんでした。そして、そのあとの前頁の塾長のお話で、私はやっと事の重大さに気づき、私自身に感染症や差別への認識不足があると痛感しました。他にも似た事情の人もいると思いました。

そんな私ですが、前職(理化学機器卸業)時代にハンセン病など、感染症にちなんだ場所の多い地域を知っていました。

その地域が

東京都東村山市です。



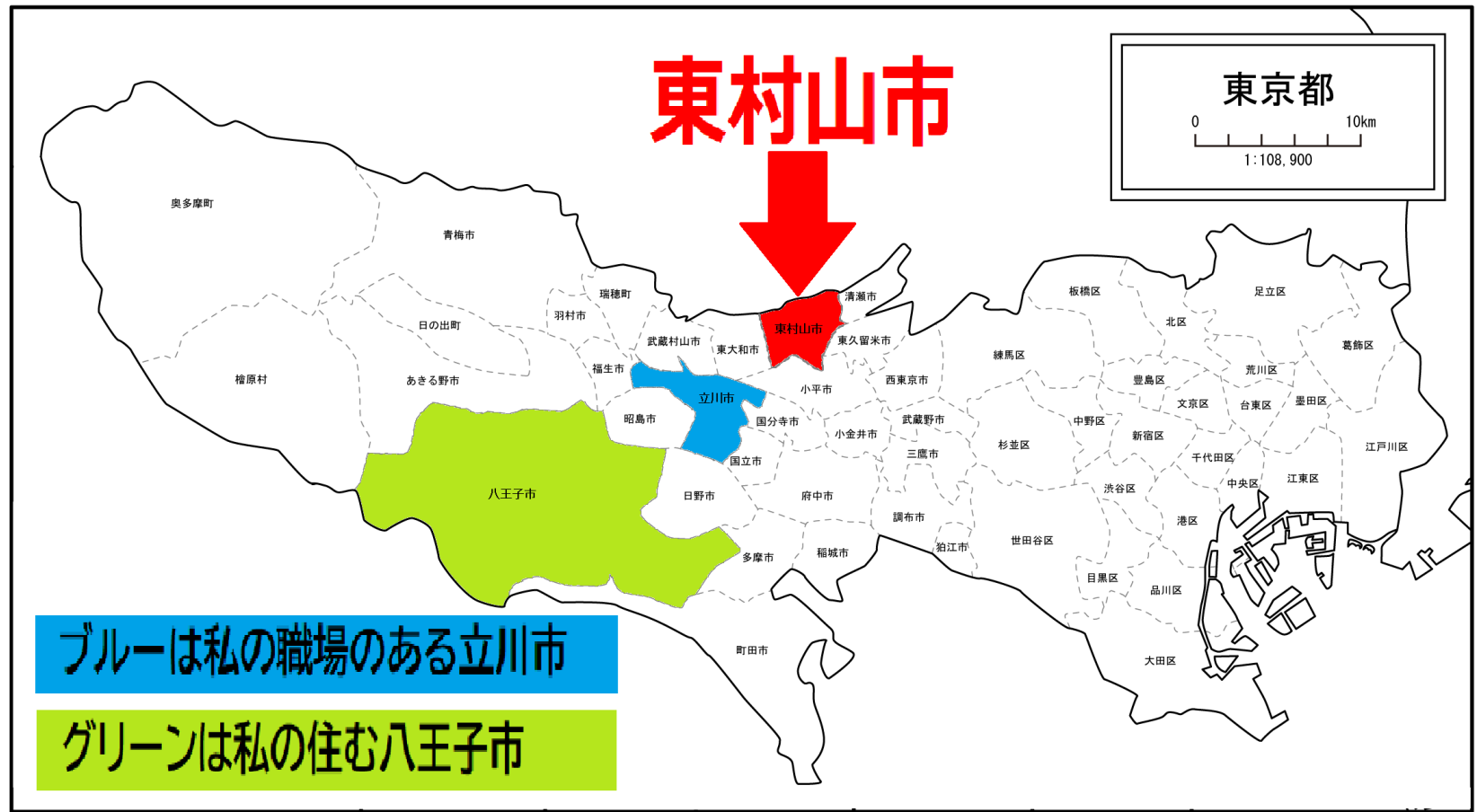
東村山音頭をテレビで歌って、出身地東村山市の知名度を上げた志村けんの銅像。

撮影:大西雅美

東村山市について

東京都多摩地区北部にあり、
2020年1月現在人口約15万人
(市のサイトより)

都心のベッドタウンとして発展。
いわゆる観光地とは異なる。

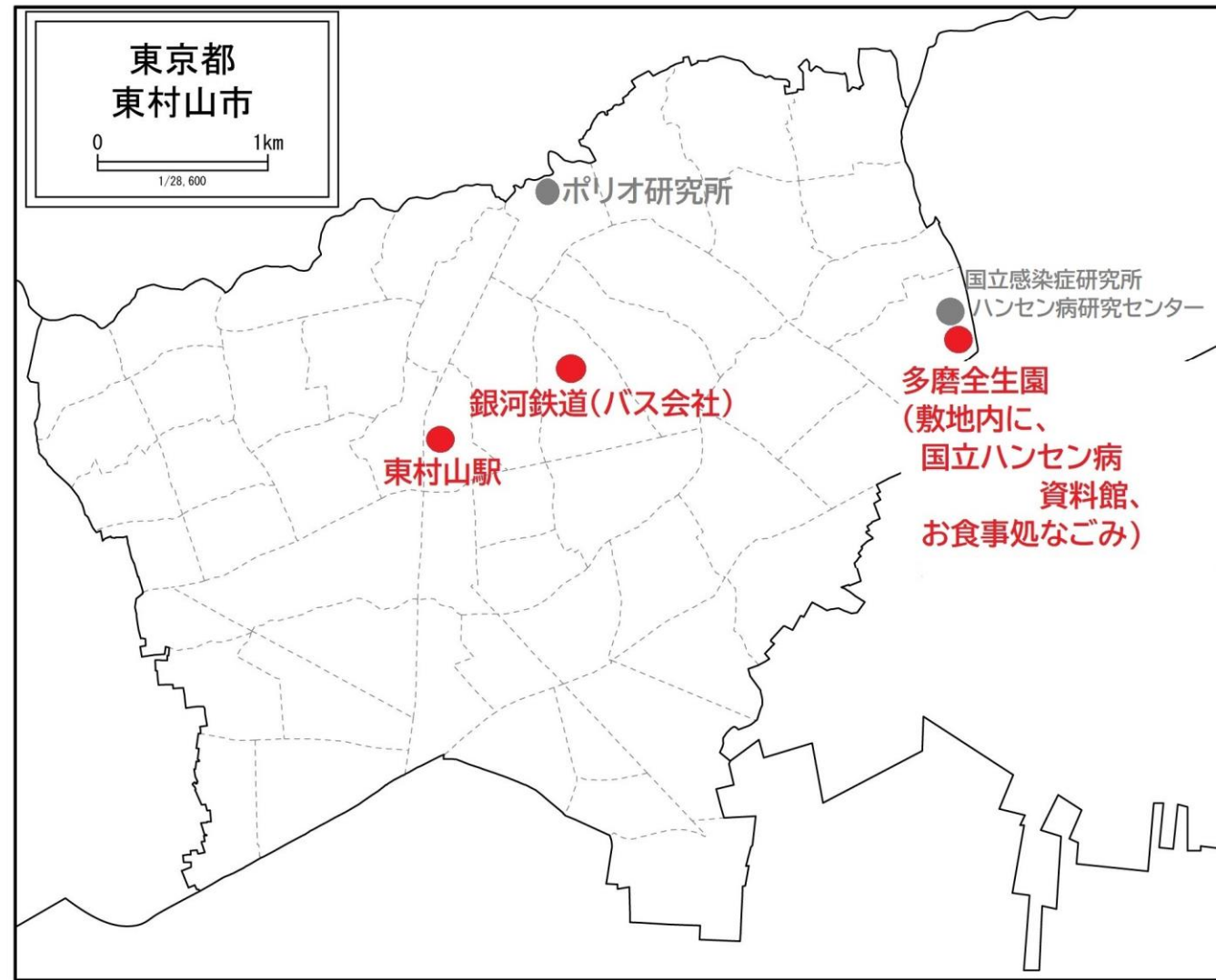


もともと東村山市や隣の清瀬市は緑の多い広い土地が多く、ハンセン病療養所以外にも、結核療養所など、感染症関係の施設が多いそうで、感染症について知り、考えるきっかけになる場所だと思います。

東村山市自体は、私の職場の東京都立川市、また、自宅のある八王子市から比較的近く、コロナ禍で注目されているマイクロツーリズムになるのでは、とも思いました。

ツアーを構成する場所

1. 東村山駅(志村けんの銅像)
2. 国立療養所多磨全生園
 - ①国立ハンセン病資料館
 - ②お食事処なごみ
3. 銀河鉄道株式会社(バス会社)
4. ポリオ研究所(ポリオワクチンの研究・製造)
5. 東京東村山ロータリークラブ(全世界のロータリークラブでポリオ根絶活動中)
6. 国立感染症研究所
 - ①ハンセン病研究センター(多磨全生園隣接)
 - ②村山庁舎(地図に掲載なし。
所在地は近隣の武蔵村山市)



実際に見学するのは**1～3.**でプレゼンに備えて東村山市訪問時に私が実際に見学・利用しました。
4～6.は今回あいにく問い合わせや訪問ができませんでしたが、ツアー講師の紹介などを
お願いしたかった所です。

実際に訪問した場所

1. 東村山駅 (志村けんの銅像)

西武鉄道の東村山駅東口
バスロータリー前、
2021年6月26日に公開された
志村けん(東京都東村山市出身、
2020年に新型コロナウイルス感染症に伴う
肺炎で死去)の銅像。

そばに公衆トイレもあり、ハチ公ほど
混まず、集合場所向き。



4ページ目と同じ銅像の全体像 撮影:大西雅美

2. 国立療養所多磨全生園

① 国立ハンセン病資料館

元ハンセン病隔離施設で現在完治した回復者が居住する国立療養所多磨全生園敷地内にある。

国立ハンセン病資料館のあゆみ

1993年(平成5年)6月ハンセン病患者や回復者が自らの生きた証を残し、社会に過ちがくりかえされないよう訴えることを目的に「高松宮記念ハンセン病資料館」を設立・開館

2007年(平成19年)「国立ハンセン病資料館」として再開館
(ハンセン病資料館パンフレットより一部抜粋)



残念ながら現段階で、見学は事前予約のみで、以下の制限があり、ツアーは成立しません。

午前の部・午後の部いずれも 見学90分 それぞれ入館上限10人ずつ

実際に午前の部を予約して見学しましたが、トイレ休憩を入れると、90分で何とか見終わるという情報量でした。

受付の方によると、コロナ禍前は学校単位で子供たちのいじめ予防教育や、大人向の研修として、団体利用されていたそうです。

※現在10人以上の団体については、オンラインのプログラムを用意しているとのことです。

撮影:大西雅美

『国立ハンセン病資料館』とGoogle検索すると、予測変換で【国立ハンセン病資料館 パワハラ】と出てきます。検索結果の中から1つの記事を紹介します。記事からすべてはわかりませんが、受け止め方に個人差はあるでしょうが、人権問題を扱う資料館で、こういった訴えがあるのは、気にかかります。感染症とは違う問題ですが、差別を考えさせられるので、ツアー中、資料館以外の場で紹介したいと思います。

「組合員雇い止め不当」

労組都労委に救済申し立て

国立ハンセン病資料館

国立ハンセン病資料館（東村山市）で「労働組合のメンバーが雇い止めされたのは、不当労働行為だ」として、雇い止めされたメンバーが所属する労働組合が東京都労働委員会に救済を申し立てた。9月に審査手続きが始まる。労組は「人権啓発の場で人権侵害は許されない」と主張している。

【大島祥平】

救済を申し立てたのは、国家公務員一般労働組合（国公一般）。申し立て相手は、資料館運営の前受託者の日本財団と、現受託者の笹川保健財団。申し書などによると、同館学芸員だったAさん(48)は上司に「Bと仕事をするな」「あの年まで独身だなんてどこがおかしい」などと言われた。また、女性の学芸員が体を触られるなどハラスメントを受けたなどとして、職場環境の改善を求めて、昨年9月に労働組合を結成した。

は「コミュニケーションの問題」とハラスメントを否定。今年4月に運営が同財団の関連組織、笹川保健財団に変わり、職員は3月で契約満了となった。継続雇用を希望する人には採用試験が課され、Aさんは採用されなかった。2人は活発に組合活動をしてきたという。国公一般は「過去3度の受託者変更時は一度も採用試験は行われておらず、実質的に一体の組織だ。受託者変更を利用して組合員を排除したのは組合つぶしの不当労働行為だ」と主張、不採用の取り

消しを求めている。日本財団は毎日新聞の取材に「ハラスメントの聞き取り調査をしたが、事実を確認できなかった。受託終了は受託業務の労務管理「スト増大」など」と回答。笹川保健財団は「新たな職員を採用するのは試験を実施するのは一般的かつ必要なこと。組合員でない人も不採用となっているし、組合員でも採用されている人もいる」と不当労働行為を否定している。

であれば委託者として適切な対応を求めるが、どのような職員を雇う、雇わないの話まで現状では介入すべきものではないと考え

2. 国立療養所多磨全生園 ②お食事処なごみ



樹木希林がハンセン病回復者役として主演する映画『あん』のロケがきっかけで出来たお店のため、映画『あん』のロケで使った衣装や小道具、映画の写真やポスターを展示しています。

国立ハンセン病資料館を見学後、偶然食事に寄った飲食店。店長の戸坂様とお話したところ、コロナ禍前は催し物もしていたそうで、ツアーの協力もできます、とのことでした。

職員、入居者も利用しており、店内にハンセン病についての新聞記事が貼ってあったり、前頁のハラスメントや雇い止めのこともご存じでした。



写真提供: 2枚ともお食事処なごみ
店長 戸坂亮司様

3. 銀河鉄道(バス会社)

左は無料通勤バス運行時の画像:
銀河鉄道株式会社ホームページより



銀河鉄道は、都心へ通勤する皆さんをコロナから守ります!

がんばろう! 日本!

大型観光バスで地域の皆様を安全に都心までお送りします。

銀河鉄道のらくらく通勤バス!

3/12(木) 運行開始! ※事前予約制 **無料**

東村山駅東口	新宿駅西口 東京モード学園前	東京駅 新丸の内ビル前
・第1便 6:00発	→ 7:30頃着	→ 8:00頃着
・第2便 6:30発	→ 8:15頃着	※第2便は新宿駅で運行終了

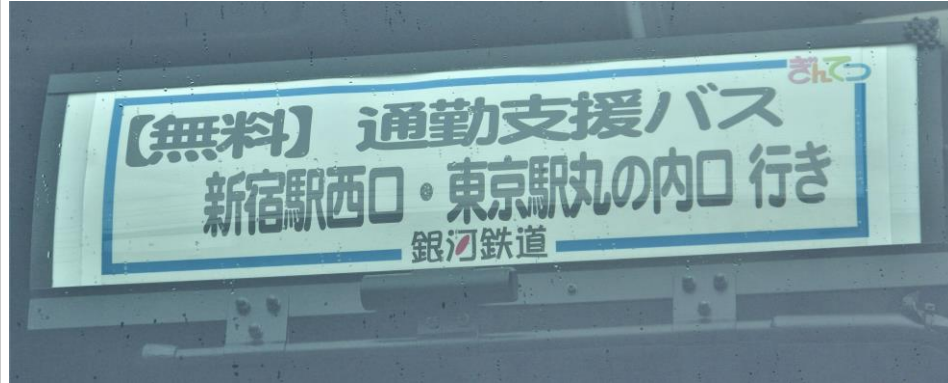
月曜～金曜まで毎日運行します(土日祝運休) ※期間未定

- ・2シートを1名様でご利用(座席指定なし)。通勤時間をゆったり、快適に通ごせます。
- ・受付は先着順とさせていただきます。ホームページの「予約フォーム」よりお申込みください。
- ・東村山市および周辺地域にお住まいで、都心へ通勤される方ならどなたでもご利用いただけます。
- ・ご乗車の駅、弊社通勤定期券(お持ちの方)、社員証等を拝見します。
- ・無断キャンセルをされた場合、以後のご利用ができません。
- ・マスクの着用をお願いします。お持ちでない方は「咳エチケット」を必ずお守りください。
- ・車内は運行中および運行後、次亜塩素酸の噴霧、拭き掃除等により除菌を徹底しています。

※一般乗合旅客自動車運送事業関係法令に準じた運行管理体制で運行します
※万が一の事故の場合には当社加入の自動車保険が適用されます
※当運行の趣旨及び詳細を国土交通省に事前に相談の上、運行しています
※当運行は、銀河鉄道(株)が人件費、燃料代等すべての経費を負担するものであり、補助金等公的資金は一切使っていません

安心と信頼の証!
SAFETY BUS
当社は安全性評価認定事業者です

右と下は、銀河鉄道株式会社前で再現?した無料通勤バスのイメージ(当時のバスステッカーを入れてある)です。
撮影:大西雅美



2020年3月12日～9月11日の平日に、コロナ禍の通勤電車の不安を避けるため、東村山駅～新宿駅・東京駅への1人2席の無料通勤バスを運行しました。コロナ禍の経営の厳しい中であるため、社内の反対意見もあったそうですが、会社の方針が地域貢献とのことで、半年間運行されたそうです。複数のマスクミに取り上げられました。

※銀河鉄道さんで昭和のバスの見学もしたので、興味ある方は別途作成のおまけ資料を後ほどお読みください。

路線バス・観光バス 銀河鉄道 株式会社

詳細は当社ホームページでご確認ください

Since 1999

HP アクセスはこちら

【本社】東京都東村山市青葉町 2-2-1
【太尾系地球営業所】東京都東村山市久米川町 3-22-1 TEL:042-398-0006

想定されるツアー形態と参加者

ツアー形態

緊急事態宣言など感染の危険の高いときはツアーそのものが無理かと思いますが、感染の危険がある程度下がり、制限の少ないウィズコロナのときのマイクロツーリズムで、主に近隣地区の方に訪問していただく形にしました(添乗員付)。

しかし、出かけることが不安な方、また、遠隔地に居住する方なども想定、リアルなツアーを行いつつ、各訪問場所からオンライン配信、場合によっては、ハンセン病資料館のオンラインプログラムのようなものと組み合わせた形態の検討もしています。

ツアー参加者

(1)感染症、ワクチン、差別について考えたい方

(リアル・オンラインともに医療関係・教育関係・サービス業など)

(2)東村山・東京多摩地区在住者(リアルツアー参加者)

ツアースケジュール案-午後の半日利用 緑マーカーを引いたところが見学箇所になります。

- ①東村山駅東口志村けん銅像付近で、お昼頃集合
- ②銀河鉄道株式会社のバスに乗車・移動
- ③国立療養所多磨全生園入口前でバス下車
- ④多磨全生園内の様子を見ながら徒歩にて移動
- ⑤国立ハンセン病資料館見学(1時間半)
- ⑥徒歩にて園内移動(10分程度)
- ⑦お食事処なごみにて軽食をいただき、
講師(次ページにて補足)1名のお話を聞く(1時間半)
- ⑧徒歩にて園内移動
- ⑨多磨全生園入口前で銀河鉄道株式会社のバスに乗車・移動
- ⑩銀河鉄道株式会社太陽系地球営業所を下車・見学(1時間弱)
- ⑪銀河鉄道株式会社のバス乗車・移動
- ⑫東村山駅東口解散

実際に現地に行った結果改善が必要と
感じました。赤字は事前提出のレジュメから
書き換えた箇所になります。

国立ハンセン病資料館の前で下車のつもり
でしたが、駐車スペースが少なく、
銀河鉄道さんのお話を聞き、変更しました。

見学1時間の予定でしたが、実際に行ってみると、
現在の時間制限の90分(1時間半)は必要な展示の
ため、1時間半を取りました。

ハンセン病資料館の研修室で
講師2名から1時間ずつお話を
伺うつもりでしたが、資料館見学に
1時間半かかるため、
時間を短縮、講師1名に
変更し、ハラスメントや
雇い止めの話も紹介する予定
なので、資料館の研修室は
やめて、お食事処なごみを
お借りし、軽食をいただきます。

想定されるツアー講師とツアー料金について

補足⑦講師のお話について

講師のお話の内容は、ハンセン病やポリオを中心とした、感染症にちなんだお話を考えています。

講師は、お食事処なごみ紹介の方、国立感染症研究所・ポリオ研究所関係者・
・東村山ロータリークラブご紹介の方(全世界のロータリークラブでポリオ根絶活動中)を検討。

料金について

銀河鉄道に料金計算していただいた感じ、
自分の職場やインターネットで見かけるツアーの相場を見ると、
(1)リアル参加:お1人様6,500円程度
(2)オンライン:お1人様2,000円程度 ではないかと思われます。
※なお、次ページのお土産は別料金です。

オプションのお土産

別料金で、見学先で購入できる東村山のお土産の提案をします。

お食事処なごみは映画と原作の小説『あん』にちなんだぜんざい『旅する小豆たち』を1つ540円(税込)にて販売しています。

銀河鉄道は事前申込になりますが、近くの和菓子店餅萬のだいじょぶだあ饅頭(饅頭に志村けんのセリフ「だいじょぶだあ」の文字のみの焼き印)と自社グッズのティッシュケース(右上)をセットにしたお土産セット3,000円相当を用意できるそうです。

『旅する小豆たち』写真提供:お食事処なごみ
店長 戸坂亮司様

ティッシュケースの画像:銀河鉄道株式会社ホームページより

